

川染雅嗣ピアノ講座Vol.10 レクチャー&ミニコンサート

「音楽家の脳ってどうなっているの?!」 ～最新の脳科学から見た音楽とは～

日程 7月13日(月) 14:00開講(13:30開場) 16:00終了予定

会場 J:COM浦安音楽ホール コンサートホール(定員300名)

講師・演奏 川染 雅嗣 (ピアノ/昭和音楽大学客員教授)

ゲスト 大黒 達也 (東京大学准教授)

曲目 クセナキス:ピアノのための6つのシャンソン より
武満徹:雨の樹素描 II-オリヴィエ・メシアンの追憶にー
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 Op.110から第3楽章 ほか

※予告なく変更する場合がございます。

料金 (全自由席) J:COM浦安音楽ホール友の会会員500円(ご本人のみ)
一般1,000円 ※要予約・料金は当日お支払いください

企画・制作 (株)プレルーディオ

習い事はピアノだけでよい、という脳科学者の言葉を耳にしますが、ピアノと知能やボケ防止の間には本当に科学的根拠はあるのでしょうか。人類は原始時代から音楽と共に生きてきましたが、その脳への影響が本格的に研究され始めたのは近年のことです。本講座では、気鋭の研究者として注目を浴びている大黒達也先生をお迎えし、音楽と人間の関わり、音楽が人間の脳に及ぼす影響、作曲や演奏における脳の活動などを解明してみたいと思います。大黒先生は、ご自身がかつては作曲家を目指しておられたくらい音楽のことはよくご存知です。その先生の著書である「音楽する脳」を手がかりに、音楽と人間の関係や、演奏・作曲時の脳の働きについて深掘りします。



川染 雅嗣 Masashi KAWASOME

北海道北見市生まれ。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。在学中に第24回文化放送音楽賞ピアノ部門において「音楽賞」受賞。その後、ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)修了。第10回ショパン国際ピアノコンクールではディプロマを授与される。現在、昭和音楽大学客員教授、日本アレンスキー協会会長、大和市文化芸術振興審議会会長。



ゲスト 大黒 達也(東京大学准教授)

お申込み受付 4月13日(月)9:00～

お電話または、窓口にてお申し込みください。

料金は講座当日にお支払いください。

※出演者・テーマについては変更になる可能性もございます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※予約いただいたお名前とご連絡先は緊急時の連絡と申し込み人数の把握に使用させていただきます。

※お申込み後にキャンセルされる場合は、事前に浦安音楽ホールまでご連絡ください。



お問合せ・お申込み **TEL.047-382-3035**

J:COM浦安音楽ホール(受付時間9:00～21:00)

〒279-0012 千葉県浦安市入船一丁目6番1号

※休館日:第2・第4火曜日(除祝日) 12/29～1/3休館